

令和元年度（2019年度）

# 事業報告

平成31年（2019年）4月1日～令和2年（2020年）3月31日

公益財団法人庭野平和財団

## [事業活動]

(公益目的事業 1)

### I. 宗教的精神にもとづく平和のための活動と研究を推進する事業

宗教的精神にもとづく平和のための活動を推進する宗教組織および市民組織を次の事業で支援し、その活動の質的向上とその活性化を図る。

#### 1. 宗教的精神にもとづく平和のための活動に関する社会調査・資料収集事業

宗教組織および市民組織が行う平和のための活動に関する社会調査・資料収集を行い、その結果を公表する。主たる目的は、それぞれの組織関係者の意識向上をはかることで、それぞれの組織活動の質的向上を目指し、宗教的精神にもとづく平和のための活動に資する。

##### (1) 社会調査

###### A. 「日本人の宗教団体に対する関与・認知・評価に関する世論調査」の実施

宗教団体の行う多様な社会活動に関する基礎資料を提供するため、「日本人の宗教団体に対する関与・認知・評価に関する世論調査」と題する社会調査を、令和元年6月に実施した。

###### <調査の概要>

- a. 調査対象：満20歳以上の男女4,000人
- b. 抽出方法：層化副次（三段）無作為抽出法
- c. 調査方法：調査員による個別面接調査
- d. 調査時期：令和元年6月7日～16日
- e. 有効回答数：1,203人（30.1%）
- f. 調査機関：一般社団法人中央調査社

###### <調査結果について>

「日本人の宗教団体に対する関与・認知・評価に関する世論調査」と題する調査は、平成11（1999）年、平成16（2004）年、そして平成21（2009）年と、5年ごとに3回、専門家によって実施されている。令和元（2019）年、当財団によって本調査が実施されたことにより、類似した調査の乏しい中で、宗教団体に関する20年間に亘る人々の意識の持続や変化を伺い知ることができた。その一例として、この20年間で、「神道(神社)」と「仏教(寺院)」の信頼度が継続的に高くなったこと、特に、「神道(神社)」の信頼度が大きく増加したことが上げられる。

###### B. 社会調査の結果の検討・研究

社会調査結果を基にした研究会を開催した。

- a. 日 時：令和2年3月16日 午後2時～5時
- b. 会 場：國學院大學 若木タワー18階 有栖川宮記念ホール（東京都渋谷区）
- c. 概 要：令和元年6月に実施された「日本人の宗教団体に対する関与・認知・評価に関する世論調査」の分析結果報告を基として、「構造の変動と宗教の変容-『世論調査』から見えてきたこと-」をテーマに、宗教社会学の研究者である、石井研士氏（國學院大學教授、当財団評議員）、櫻井義秀氏（北海道大学教授）、三木英氏（大阪国際大学教授）、武田道生氏（淑徳大学兼任講師）、山中弘氏（筑波

大学名誉教授) による研究会を開催した。

(2) 情報・資料収集

A. 東アジア平和フォーラムの日本と韓国の関係者によるコンサルテーションに関する情報収集

○日韓宗教者と市民社会会議

- a. 日 時：令和元年5月31日 午前11時～午後3時
- b. 会 場：在日本韓国YMCA アジア青少年センター(東京都千代田区)
- c. 概 要：日韓平和建設にとって共通となる課題を明確にすること、日韓及び東北アジアの市民による平和建設の努力を強化するためのアイディアを発展させることを主な論点として、約30名の日韓の宗教者、市民グループが討議した。

○日韓宗教者と市民社会プラットフォーム会議

- a. 日 時：令和元年8月27日 午前10時～午後3時
- b. 会 場：韓国教会協議会 (NCKK) (韓国・ソウル市)
- c. 概 要：5月31日の会議の振り返りと、今後の活動の方向性について、約10名の日韓の宗教者、市民グループが討議した。

○日韓宗教者と市民社会プラットフォーム会議

- a. 日 時：令和元年12月9日 午前9時30分～午後4時
- b. 会 場：日本キリスト教会館 (東京都新宿区)
- c. 概 要：8月27日の会議の振り返りと、今後の活動の方向性について、約30名の日韓の宗教者、市民グループが討議した。

B. 「9条世界宗教者会議」に関する情報収集

○企画・運営会議

- a. 会議日：令和元年7月1日、9月27日、11月18日～19日
- b. 会 場：日本キリスト教会館 (東京都新宿区) 他
- c. 概 要：第7回9条世界宗教者会議が、令和2年9月14日～18日、沖縄キリスト教学院大学 (沖縄県中頭郡西原町) を会場に開催されることになった。

C. 助成事業の被採択団体に関する情報収集

助成された事業の進捗や成果等を実地に知るために、採択された団体への訪問や団体の行う事業に参加した。

月 日	区分	団体／事業	場 所
6.10	NPF	子ども被災者支援基金／選考会	当財団事務所
6.18	NPF	ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)／アドボカシーカフェ第59回 “当事者の声を「移民基本法」に”	文京シビックセンター (東京都文京区)
6.20	NPF	2019G20 サミット市民社会プラットフォーム／C-20 のメディア向け勉強会	国連大学 (東京都渋谷区)
6.25～26	NPF	2019G20 サミット市民社会プラットフォーム／G20 大阪市民サミット	PLP 会館 (大阪府大阪市)
7.29	NPF	2019G20 サミット市民社会プラットフォーム／WG 合同会議	保健会館新館 (東京都新宿区)

10.11	NPF	ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)／ 1次審査会	SJF 事務所 (東京都新宿区)
10.27 ～29	NPF	公益法人協会／ 第10回東アジア市民社会フォーラム	JICA 地球広場 (東京都新宿区)
11.1	NPF	ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)／ 2次審査会	SJF 事務所 (東京都新宿区)
11.18	NPF	2019G20 サミット市民社会プラットフォーム／ ハンドオーバーイベント	聖心女子大学 (東京都渋谷区)
R2 1.10	NPF	ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)／ 助成発表フォーラム	生活クラブ館 (東京都世田谷区)
1.25	NPF	国際環境 NGO FoE Japan／ シンポジウム	聖心女子大学 (東京都渋谷区)

## 2. 普及啓発事業

公益目的事業（社会調査・資料収集事業、庭野平和賞の事業及び助成事業）の成果を、宗教組織および市民組織の関係者を主たる対象に、セミナー、シンポジウムの開催により普及啓発する。そのことにより宗教組織および市民組織の人材の育成、専門知識の取得および組織の活動の充実を目指す。

### (1) 庭野平和賞受賞者記者懇談会(京都) — II. 1. (2) の項参照

令和元年5月13日、第36回庭野平和賞受賞者によるスピーチ、京都宗教記者クラブの記者との質疑応答などによる懇談会を開催した。

### (2) シンポジウム「共同体に溶け込んでいる文化としての宗教の役割」

- a. 日 時：令和元年11月5日 午後1時30分～5時
- b. 会 場：中野サンプラザ 15階フォレストルーム（東京都中野区）
- c. 概 要：昨年度まで実施されてきた“GNH シンポジウム”の成果を踏まえ、“GNHの4本柱”の一つである“文化の保存”を深耕したテーマ「共同体に溶け込んでいる文化としての宗教の役割」の下、内山節氏（哲学者）、草郷孝好氏（関西大学教授）、田中利典氏（金峯山寺長膺・宗教法人林南院住職、種智院大学客員教授）による講演と鼎談をとおして、日本古来の自然信仰を基盤として村落共同体に存在している外来の宗教を習合しながら育まれ受け継がれてきた信仰実践の事例を参加者が共有しつつ、私たちが直面している現代的な諸課題に取り組む際のヒントを探った。市民ら約50名が参加した。

### (3) 現代社会を考えるセミナー

#### ○第1回 テーマ「現代社会の問題を考えるセミナー」

- a. 日 時：令和元年7月30日 午後6時～8時
- b. 会 場：新宿三丁目貸会議室（東京都新宿区）
- c. 概 要：半田滋氏（東京新聞編集委員）から、参議院選挙の結果を踏まえつつ、改憲問題のみならず「安保法制」により現実にもたらされるものが我々の生活や日本の将来にどのような影響を及ぼすかについて、「安保法制下の自衛隊～踏み越える専守防衛～」と題する講演があった。NPO関係者や市民など約30名が参加した。

○第2回 テーマ「日韓関係は、なぜ悪化したか？市民はどうすればいいか？」

- a. 日 時：令和元年12月7日 午後1時30分～4時30分
- b. 会 場：立正佼成会附属佼成図書館視聴覚ホール（東京都杉並区）
- c. 概 要：現在に至る日韓関係の経緯とその政治・社会的要因や、悪化しつつあるといわれる両国関係の現状を打開するために、我々、市民ができることの意義と潜在力、良好な日韓関係を築き上げるためのヒントについて、李鍾元(リー・ジョンウォン)氏（早稲田大学教授）、権容奭(クワン・ヨソク)氏（一橋大学准教授）、岡本厚氏（『世界』元編集長）による講演と鼎談を行った。NPO関係者や市民など約25名が参加した。

(4) 映画「くちづけ」上映会&トークセッション

- a. テーマ：「障がい児者への性暴力の実態が認識される社会へ」
- b. 日 時：令和元年6月1日 午後1時～4時
- c. 会 場：立正佼成会附属佼成図書館視聴覚ホール（東京都杉並区）
- d. 概 要：平成29年度NPFプログラムで助成した認定NPO法人まちぽっとが運営する「ソーシャル・ジャスティス基金」において取り上げられた非特定営利活動法人しあわせなみだの協力を得て映画の上映とトークセッションを開催した。はじめに、障がい児者への性暴力を取り扱った映画「くちづけ」を上映。続いて、中野宏美氏（しあわせなみだ理事長）が進行役となって、岩田千亜紀氏（東洋大学社会学部社会福祉学科助教）、菊池悦子氏（しあわせなみだ）とともに、社会的公正が実現され障がい児者への性暴力がゆるされない社会の在り方を考えるトークセッションを行った。このテーマに関心を寄せる市民など約130名が参加した。

(5) 社会調査の成果発表：「日本人の宗教団体に対する関与・認知・評価に関する世論調査」についての記者会見

- a. 日 時：令和元年9月30日 午後2時～4時
- b. 会 場：京都東急ホテル（京都府下京区）
- c. 概 要：京都宗教記者クラブの記者他約15名に対し、調査実施に協力いただいた石井研士氏（國學院大學教授、当財団評議員）による「日本人の宗教団体に対する関与・認知・評価に関する世論調査」結果の公表と質疑応答を行った。

(6) BNN（仏教NGOネットワーク）活動の促進

BNNの活動の促進に貢献するため、企画委員会等に参加し、BNNが主催する『寺院備災ガイドブック』の普及活動や講演会等の開催に協力した。また、BNNニュースレターの企画、編集に協力した。

会議日：平成31年4月15日、令和元年6月18日（総会）、11月1日

(7) ウェブサイトを利用した情報公開

公益目的事業の内容等の公開につとめるとともに、ウェブサイトの閲覧性を高めた。

## II. 宗教的精神にもとづく平和のための活動と研究に功績のある者に対する褒賞

宗教的精神にもとづく平和のための活動と研究を通して、人びとの幸福と平和な社会づくり、ひいては世界平和の推進に顕著な功績をあげた個人、または団体を表彰し、その業績を国内外のメディアを通じて世界的に広報する。

### 1. 庭野平和賞

#### (1) 第36回贈呈式・記念講演・レセプション

- a. 日 時：令和元年5月8日 午前10時30分～午後1時30分
- b. 会 場：国際文化会館（東京都港区）
- c. 概 要：第36回庭野平和賞贈呈、祝辞、受賞者による記念講演、レセプション。その後、記者会見。ジョン・ポール・レデラック博士（第36回庭野平和賞受賞者）、財団関係者、宗教関係者、学術経験者、市民活動関係者、マスコミ関係者など約150名が参加した。

#### (2) 第36回庭野平和賞受賞者を囲む記者懇談会

- a. 日 時：令和元年5月13日 午後2時～3時30分
- b. 会 場：京都東急ホテル（京都市下京区）
- c. 概 要：第36回庭野平和賞受賞者と京都宗教記者クラブ所属の記者との懇談会。ジョン・ポール・レデラック博士（第36回庭野平和賞受賞者）、京都宗教記者クラブ所属の記者など約20名が参加し、受賞者による発題の後、記者との質疑応答を行った。

#### (3) 関連行事

- a. 令和元年5月8日 受賞者と当財団の庭野浩土理事長の対談
- b. 令和元年5月10日 受賞者の立正佼成会（東京都杉並区）訪問

### 2. 庭野平和賞委員会

#### (1) 第37回庭野平和賞受賞者の選定並びに第38回候補者の受付及び審査等の実施

##### A. 日 程

平成31年3月	第37回 第2次選考（～5月）
令和元年6月	第38回 一般推薦の推薦状送付
令和元年6月24日	庭野平和賞委員会執行委員会及び指名委員会
令和元年6月25日	庭野平和賞委員会総会にて第37回受賞者決定 その後、調査及び内示の実施
令和元年8月	第38回 一般推薦の締切
令和元年10月	第38回 庭野平和賞委員会委員への推薦依頼・受付
令和元年11月	第38回 第1次選考（～12月）
令和2年2月	第38回 第2次選考（～3月）
令和2年2月17日	第37回平和賞公式発表（京都、パチカン）

##### B. 第37回受賞者の選定

令和元年6月25日に開催された庭野平和賞委員会において、第37回庭野平和賞受賞者に、大韓民国の法輪(ポンニョン)師を選定した。受諾の意思を確認後、令和2年2月17日、京都及びバチカン(ローマ)において記者発表を行った。

(2) 庭野平和賞委員会(敬称略)

アン・ジェウン(委員長)、スーザン・ヘイワード、ハルシア・クマラ・ナヴァラトネ、サラ・ジョセフ、ランジャナ・ムコパディヤーヤ、フラミア・ジョバネッリ、庭野日鏡

3. 庭野平和賞奨励賞の準備

第28回理事会において、宗教的精神にもとづく平和のための活動と研究をとおして、人々の幸福と平和な社会を構築するための先駆的で萌芽的、実験的な活動に功績をあげた個人又は団体を表彰する「庭野平和賞奨励賞」を新たな事業として追加することが承認された。(令和3年度に選考を始め、令和4年度から贈呈を始める予定。)

(公益目的事業3)

III. 宗教的精神にもとづく平和のための活動及び研究に対する助成

人びとの幸福と平和な社会づくり、ひいては世界平和の推進を目指した宗教的精神にもとづく平和のための活動と研究へ資金助成を行う。

1. 公募による助成

(1) 実施概要

募集期間： 令和元年9月15日～10月15日  
選考委員会： 令和2年1月31日  
応募件数： 221件  
助成件数： 12件  
助成総額： 10,830,537円  
助成期間： 令和2年4月から1年間  
ねらい： 「分断された社会の中での対話と協力」  
“Dialogue and collaboration in divided societies”

(2) 公募助成小委員会(敬称略)

茅野俊幸(委員長)、下澤嶽、工藤律子、牧田東一、内山義英、西由江

(3) 助成先の決定

公募助成小委員会(選考委員会)で審査し選考した助成先を、理事長の決裁で決定した。

2. 非公募による助成(NPFプログラム)

助成総額 29,804,014円

(1) 年度計画当初の助成・・・助成額合計 15,939,800円

A. JANIC 財政基盤強化とネットワーク NGO の連携強化のための事業 (2年目)

a. 団体名：認定NPO法人国際協力NGOセンター(JANIC)

b. 助成額：2,300,000円

- B. 北東アジアの平和構築に寄与する「大学生交流」の基盤づくり（2年目）
    - a. 団体名：KOREA こどもキャンペーン
    - b. 助成額：3,000,000円
  - C. ソーシャル・ジャスティス基金 NPFプログラム
    - a. 団体名：認定NPO法人 まちぽっと
    - b. 助成額：1,500,000円
  - D. 子ども被災者支援基金 保養団体支援事業
    - a. 団体名：一般社団法人 子ども被災者支援基金
    - b. 助成額：3,500,000円
  - E. 第10回東アジア市民社会フォーラム「高齢化社会と市民社会組織」
    - a. 団体名：公益財団法人 公益法人協会
    - b. 助成額：1,979,000円
  - F. 第8回アジア市民社会教育ネットワーク（CENA）夏季学校 in 沖縄
    - a. 団体名：公益財団法人 早稲田奉仕園
    - b. 助成額：2,000,000円
  - G. Pilgrimage for Peace and Justice
    - a. 団体名：National Council of Churches in Korea（韓国教会協議会）
    - b. 助成額：US\$ 5,000.（553,600円）
  - H. Training of trainers on active nonviolence and Peacebuilding in the Great Lakes region of Africa
    - a. 団体名：Pax Christi International（PCI）
    - b. 助成額：US\$ 10,000.（1,107,200円）
- (2) 年度内の採択（臨時助成）・・・助成額合計 13,864,214円
- A. 医療相談事業（①無料健康診断事業、②個別医療支援事業、③社会教育事業）
    - a. 団体名：特定非営利活動法人 北関東医療相談会
    - b. 助成額：1,000,000円
  - B. 2019年G20サミットに向けた市民共同の政策提言＝「誰一人取り残さない」持続可能な世界を目指して＝
    - a. 団体名：2019G20サミット市民社会プラットフォーム
    - b. 助成額：486,000円
      - ※前回（平成30年度-H31年1月決裁 1,994,920円）に追加の助成
  - C. ロベルト・サモラさん招聘事業
    - a. 団体名：コスタリカからロベルト・サモラさんを招く会
    - b. 助成額：300,000円
      - ※前回（平成30年度-H31年2月決裁 1,320,000円）に招聘者変更に伴う追加の助成
  - D. 2019年G20サミットに向けた市民共同の政策提言：「誰一人取り残さない」持続可能な世界



- を目指して＝2019年G20大阪会議における政府・市民等への働きかけと、次回以降の会議への引き継ぎプロジェクト＝
- a. 団体名：2019G20 サミット市民社会プラットフォーム
  - b. 助成額：1,997,950 円
- E. アフリカ開発における土地をめぐる紛争を乗り越えるための日本における啓発活動～第7回アフリカ開発会議（TICAD）をとらえる
- a. 団体名：モザンビーク開発を考える市民の会
  - b. 助成額：1,755,000 円
- F. デニ・ムクウェゲ医師の来日と広島訪問
- a. 団体名：ピースボート
  - b. 助成額：402,000 円
- G. 次世代のジャーナリズムを支援する「ジャーナリズム“X”アワード」の創設・運営
- a. 団体名：一般社団法人アクト・ビヨンド・トラスト（abt）
  - b. 助成額：1,198,000 円
- H. 福島原発事故被害の「見える化」プロジェクト-被害者証言映像 “Living On: Fukushima Nine Years Later” の作成-
- a. 団体名：国際環境 NGO FoE Japan
  - b. 助成額：1,100,000 円
- I. 平和にユナイト！パキスタンにおける青少年の地域平和活動とアフガニスタンとの連帯
- a. 団体名：一般社団法人 平和村ユナイテッド
  - b. 助成額：2,000,000 円
- J. 第7回9条世界宗教者会議
- a. 団体名：9条世界宗教者会議
  - b. 助成額：1,000,000 円
- K. A Korea Peace Treaty Campaign in 2020: Declaring a People’s Korea Peace Treaty
- a. 団体名：Reconciliation and Reunification Committee, the National Council of Churches in Korea（韓国教会協議会 和解と統一委員会）
  - b. 助成額：US\$ 5,000.（550,200 円）
- L. Youth in Conflict Areas: Healing and Peace-building through Social Engagement
- a. 団体名：International Institute for Peace and Development Studies(平和と開発国際研究所)
  - b. 助成額：US\$ 18,030.（1,985,464 円）
- M. 第10回東アジア市民社会フォーラム「高齢化社会と市民社会組織」の記録
- a. 団体名：公益財団法人 公益法人協会
  - b. 助成額：69,600 円
- (3) NPF プログラム助成小委員会（敬称略）
- 川北秀人（委員長）、浅見靖仁、熊岡路矢、米倉雪子、野口陽一

○開催日：平成 31 年 4 月 10 日、令和元年 7 月 17 日、11 月 6 日、令和 2 年 2 月 5 日

(4) 助成先の決定

年度計画当初の助成先は、NPF プログラム助成小委員会において予め審査された助成案件を理事会で審議して決定した。年度内の採択（臨時助成）については、年度計画当初の助成が決定された後に申請された、活動が 1 年未満で終了する短期的な案件を NPF プログラム助成小委員会で審査し、その後、理事長による決裁で助成先を決定した。

3. 指定寄付による助成

本年度は、この助成に該当する他団体からの財源の提供がないため実施しなかった。

4. 助成委員会の開催

「助成委員会規程」にもとづき、令和 2 年 2 月 6 日に助成委員会を開催し、助成事業全体の方針、各小委員会の運営他、助成事業に関する重要事項を検討した。

## [法人運営]

### I. 総務

#### 1. 法務に関する業務

##### (1) 内閣府との連絡、交渉及び法務局への登記事務他

平成 31 年 4 月 3 日	評議員の辞任による変更の登記申請（東京法務局新宿出張所）
令和元年 6 月 12 日	理事の辞任による変更の登記申請（東京法務局新宿出張所）
令和元年 6 月 27 日	平成 30 年度事業報告等の提出（内閣府／電子申請）
令和元年 7 月 1 日	評議員の選任による変更の登記申請（東京法務局新宿出張所）
令和元年 7 月 11 日	変更の届出（内閣府／電子申請）
令和元年 7 月 29 日	評議員の辞任による変更の登記申請（東京法務局新宿出張所）
令和元年 8 月 28 日	監事の逝去による変更の登記申請（東京法務局新宿出張所）
令和元年 9 月 11 日	変更の届出（内閣府／電子申請）
令和 2 年 3 月 16 日	令和 2 年度事業計画書等の提出（内閣府／電子申請）
令和 2 年 3 月 24 日	評議員の辞任と選任による変更の登記申請（東京法務局新宿出張所）

#### 2. 会議に関する業務

##### (1) 理事会、評議員会の開催

令和元年 5 月 30 日

###### ・第 27 回理事会

審議事項：平成 30 年度事業報告及び附属明細書の承認の件、平成 30 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件、第 20 回評議員会の開催の件

報告事項：令和元年度事業の進捗状況・理事長及び専務理事の職務執行状況について、平成 30 年度の寄附受領について、公募助成について、非公募助成について

令和元年 6 月 27 日

・第20回評議員会

審議事項：評議員の選任の件、平成30年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

報告事項：理事の退任について、平成30年度事業報告及び附属明細書について、第27回理事会について、令和元年度事業の進捗状況・理事長及び専務理事の職務執行状況について、公募助成について、非公募助成について

令和2年2月20日

・第28回理事会

審議事項：庭野平和賞委員会委員選任の同意の件、令和2年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認の件、令和2年度資産運用基本方針の承認の件、公益目的事業（公2）の変更の件、企画委員会規程の制定の件、謝金に関する規程の改正の件、助成委員会規程の改正の件、庭野平和賞委員会規約の変更の件（継続審議）、第21回評議員会の開催の件

報告事項：令和元年度事業の経過報告・理事長及び専務理事の職務執行状況について、令和元年度収支決算見込みについて、非公募助成について

令和2年3月12日

・第21回評議員会

審議事項：評議員の選任の件

報告事項：第28回理事会について、令和元年度事業の経過報告・理事長及び専務理事の職務執行状況について、令和元年度収支決算見込みについて、令和2年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて、非公募助成について

(2) 月例ミーティング

当財団業務の推進にあたり理事長への報告・調整・打ち合わせ等を実施

実施状況：平成31年4月22日、令和元年5月27日、6月18日、7月25日、8月29日、9月27日、10月31日、11月25日、12月24日、令和2年1月27日、2月25日、3月26日

(3) 諸会議の開催・運営

3. 監査に関する業務

(1) 監査のための諸資料の準備

(2) 監査の実施

実施日：令和元年5月22日

場 所：当財団会議室

内 容：平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の会計監査及び業務監査

4. 文書管理に関する業務

(1) 各種文書の作成、提出、管理及び保管他

5. 庶務に関する業務

(1) 什器備品、不動産、印刷物、公印等の管理他

(2) その他の部門にも属さない事項の処理他

## II. 財務

### 1. 資産運用及び管理に関する業務

#### (1) 債券の運用

- A. 5月14日、債券償還（2本）に対応した、「CITIパワーリバースコール債〈モルガン〉」（1億円）と「DB固定利付債〈みずほ〉」（1億円）の購入
- B. 7月26日、債券償還（1本）に対応した、「GSFCIパワーリバース債〈みずほ〉」（1億円）の購入
- C. 10月8日、債券償還（1本）に対応した、「GSFIパワーリバースコール債〈モルガン〉」（1億円）の購入
- D. 10月18日、債券償還（3本）に対応した、「CGMHIパワーリバース債〈みずほ〉」（1億円）と「Barclays PLC Spica債〈大和〉」（2億円）の購入
- E. 令和2年2月8日、3月27日、債券（各1本）の償還（償還金により新年度に債券購入予定）

### 2. 経理、会計、記帳計算に関する業務

- ・現金、通帳の管理（外貨含む）
- ・随時、送金手配（海外送金含む）
- ・日々の伝票記帳、毎月の伝票、月次決算書の作成、確認
- ・源泉徴収税の納付
- ・法定調書の作成
- ・仮払金の管理
- ・寄附金の受付
- ・国税、地方税への対応

## III. 労務

### 1. 事務局人員構成（令和2年3月31日現在）

常勤	高谷 忠嗣	専務理事
	廣中 誠司	事務局長
	仲野 省吾	助成・広報担当
	廣井 由紀子	総務・経理担当
	工藤 夏紀	平和賞担当
	関根 まなか	総務・経理担当

### 2. 人事及び福利厚生に関する業務

- ・勤怠管理及び出勤簿、勤怠月報の管理
- ・社会保険業務
- ・安全衛生及び福利厚生他

以 上

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年6月

公益財団法人 庭野平和財団